

第 2 回都市計画審議会交通政策分科会(令和6年3月18日) 議事要旨

日 時	令和 6 年 3 月 18 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分
場 所	尼崎市役所北館 4 階 4-1 会議室
出席委員	三古委員 西田委員 宮野委員 和田委員 森口委員 奥野(裕)委員 岡委員 梅山委員 松山委員 藤嶋委員 平之内委員 中西委員 船城委員 鎌田委員 酒井委員 (欠席:松村委員 奥野(雅)委員 野津委員 平尾委員 吉栖委員 志茂委員 玉置委員)
傍 聴 者	0 名
議 題	(1) 市民意見公募手続の結果 (2) 尼崎市総合交通計画(答申案) (3) その他
配布資料	資料 1 市民意見公募手続の結果 尼崎市総合交通計画(答申案)

1 議題

1) 市民意見公募手続の結果

- 市民意見公募手続の結果について確認した。

2) 尼崎市総合交通計画(答申案)

- 尼崎市総合交通計画(答申案)について確認した。

2 その他

1) 答申 尼崎市総合交通計画の策定について

- 三古会長から森山副市長に答申書を手交した。
 - 分科会で様々な議論を重ねたことで、答申をまとめることができた。今後は実行していく段階に入るので、ここでの議論をぜひ政策に活かしていただきたい。
 - 交通とまちづくりの連携や多様な分野と交通をどうつなぐかなどが意識された計画になったと感じている。市の取組としても働くにも住むにもよいまち、子育てしやすいまちを目指しており、住民、在勤在学者、来訪者一人一人にまちづくりの主役として参画していただけるよう、計画を活用していきたい。

2) 委員の意見・感想

- 各委員から感想を述べた。
 - 安全安心の運行は第一に、弊社の駅周辺は一定開発が終わった中で、今後それをどうご利用いただくのかということにフォーカスを当てていきたい。MaaSの取組や鉄道150周年の取組など連携して実施していきたい。
 - 来年春には大物駅に阪神タイガースファーム球場ができ、尼崎駅前の公園整備にも携わらせて頂いている。交流人口の増に寄与していきたい。また、ホームドアの整備やカーボンニュートラルに向けた取組など着実に実施していく。
 - 持続可能な公共交通の構築に向けて、共創などまちづくりとの連携も図りながら取り組んでいきたい。

- バス車庫見学など、バスに親しみを持ってもらう取組を今後も実施していきたい。
- 交通利便性が高い地域特性を活かした交通体系の維持発展に努めていきたい。
- 公共交通の大きな課題である人出不足について 2024 年問題のコラムが分かりやすくまとめられており、またまちづくりとの連携が打ち出されている点も好感が持てる。国として支援メニューを用意しているので活用いただきたい。
- 前向きな議論に携わることができ、尼崎市に住んでよかったと感じている。今後も応援させてほしい。
- カラフルで誰も見やすい計画となった。企業の採用活動にとって交通利便性の高さは大きな強みとなっている。
- 分かりやすい表現やイラストが多用されており、親しみやすい内容に仕上がっていると思う。
- この計画を実行していくことが重要だと思う。
- まちづくりと交通計画が一体になることが重要だと思う。15分でいろんなところにアクセスでき、歩くこと、公共交通を利用することで健康となるようなまちになっていけばよいと思う。
- アプリとの連携で、目の見えない人でも赤信号がわかったりするような時代が来ると思う。福祉のまちづくりとデジタル化の観点から、今後の交通計画の中で追随していかなければいけない部分になってくると思っている。
- 最近特に運転手が不足し、バス網の縮小等をせざるを得ないことを厳しく感じている。公共交通の維持は自治体あるいは交通事業者の課題であると同時に、市民が一緒になって残していくという形で利用を続けていかないといけない。多くのステークホルダーが一緒になって交通計画を実現するために動いていくことが大事であるが、それにも触れられており素晴らしい内容だと感じた。

以 上



答申の様子